

青木の風



令和6年4月5日 青木小だより 1号

入学・進級 おめでとうございます

学校の桜や花壇の花々が、皆さんの登校を待ち望んでいたかのように、美しい花を咲かせています。

4月4日から、令和6年度が始まりました。今年も「五つのいっぱい！」を合言葉に、皆さんがぐんぐん成長していくことを楽しみにしています。



昨日、6年生の皆さんが入学式の準備のために、雨の中学校へ来てくれました。新しく仲間になる1年生のためにたくさん活動してくれて、とても嬉しく頼もしく感じました。ありがとう。

さて、私から、1つ考えてほしい問題です。今日は何の日でしょう？

私が考えたのは「チャンスの日」です。なぜかという、今日が新しい学年のスタートの日だからです。皆さんは、この1年、こんなことができるようになりたいな、とか、こんなクラスで過ごしたいな、とか、きっといろいろな思いや願いをもって登校したと思います。今日はそんな思いを大切に新しい気持ちでスタートできる日、これまでの自分のよかったところはもっとよくして、これまでの自分でちょっと変えたいな、と思うところは変えようとすることもできる、だから「チャンスの日」です。

新しい気持ちで、仲間や先生と力を合わせて、自分らしい素敵な1年をつくってください。

さて、青木小学校の皆さんの合言葉は「五つのいっぱい」ですね。自分から進んで行動すれば、同じことでもずっとずっと楽しくなります。楽しくなるともっともっとやってみたくくなります。勉強でも運動でも、掃除でも当番でも、放課の遊びでも、自分からいっぱいやってみましょう。先生たちも皆さんと一緒にいっぱい考えて、いっぱい楽しいことをやっていきます。青木小学校のみんなで、今年も楽しく「笑顔」いっぱいの学校にしていきましょう。

(令和6年度 放送での始業式より)

【保護者、地域の皆様へ】

今年度から校長として青木小学校へ赴任しました小山幾子（こやまいくこ）と申します。「五つのいっぱい」を合言葉に、一人一人が自分のよさを大切にし、仲間と共に成長しあえる学校づくりに努めてまいります。お子さんの健やかな成長を願う仲間として、御家庭や地域と学校とが手を取り合って成長を支えてまいりますと願っています。御心配なことなどがありましたら、学校へ御相談ください。

どうぞよろしくお願いいたします。

青木小学校長 小山幾子

